



# 電子機械科 NEWS

9号  
Sept. 29th  
2018

Systems Engineering Mechanical & Electrical

お彼岸の  
お彼岸花を  
みほとけに

山頭火

## Blackout

●9月6日、北海道胆振東部地区を襲った地震により、厚真町を中心に大規模な土砂崩れが起こりあわせて41名の方が犠牲になりました。心からご冥福をお祈りいたします。

●ところで、その地震の影響で主要発電所が機能不全となり、北海道全域が一時停電し、マスコミはブラックアウトと称して、災害の重大性を報道した。

●そのブラックアウトには次のような意味がある。

- 1) 記憶喪失 または意識を失うこと
- 2) 一時的機能停止
- 3) 報道管制
- 4) 灯火管制
- ある地域の停電
- 5) 舞台の暗転 など (goo 国語辞典から)

●北海道の電力需要量は310万KW、その約半分(165万KW)を被害にあった苫東厚真発電所が担っていたということである。ちなみに、三隅火力発電所は100万KW、計画中の2号機も100KWだからこれらがDOWNすると中国地方も危ないことになるのかもしれない。

■中間試験も終わり、朝夕が少し寒く、日中は過ごし易くなりました。高校時代、私はこの時期、授業が念仏のように聞こえ時々意識を失う(Blackout) がありました。

読書の秋・勉強の秋です。皆さんも注意をしましょう。

### 2年生インターンシップ(職場体験)9月4日~6日

●協力企業:トヨタカローラ島根・大見工業(株)・島根中井工業(株)・中国環境テクノス(株)・(株)和興・アケボノ(株)・サン電子(株)益田工場・ネットヨタ島根(株)・ダイワボウレーヨン(株)益田工場・島根西いすゞモーター(株)

...ありがとうございます...

#### インターンシップ感想

企業名 中電環境テクノス

電子機械科 2年 74番 氏名 武田雄大

3日間の中電環境テクノスでのインターンシップを終えて学んだことは2つあります。

1つ目は、仕事内容です。中電環境テクノスの仕事は5つの担当で構成されていて設備の管理や外航船や内航船の入出港管理などをしています。

はじめは、説明を聞いてもそれがどこの場所にあるか、どのようなことをしているか全く分からなかったけど、説明をしてもらったり、実際に現場で実習をしたりすると

その仕事内容や場面場面で何となくいいのかとインターンシップを通して学ぶことができました。

2つ目は、会社の雰囲気です。中電環境テクノスにまだ当初、どのような会社の雰囲気か分からない、挨拶や仕事を教えてもらう時も声をかけることかできていなかったけど、社員の方々が声をかけてくれた「こんにちは」や「お疲れ様です」と声をかけてもらい自分自身もインターンシップを体験をしていてとても気軽に話すことか出来、会社はとても明るい雰囲気でした。学んだことは、挨拶や人に声をかけることで相手と気軽にコミュニケーションをとれたり、話を聞いて、初対面の人とも話すことかできるので挨拶はとても大事なということを学びました。



●アケボノ(株)でお世話になった左から上村・伊藤・屋敷・中野くん。手にしているのは就業中の作品